

平成31年教育委員会第1回臨時会会議録

開会日時 平成31年1月25日 午前 10時00分

閉会日時 同 上 午前 10時16分

場 所 教育委員会室

出席委員 教育長 塩澤 雄一
同職務代理者 塚本 亨
委員 望月 京子
委員 日高 芳一
委員 齋藤 初夫
委員 大里 豊子

議場出席委員

・教育次長	駒井 亜子	・学校教育担当部長	杉立 敏也
・教育総務課長	鈴木 雄祐	・学校施設課長	若林 繁
・学校施設整備担当課長	杉谷 洋一	・学務課長	神長 康夫
・指導室長	和田 栄治	・統括指導主事	塩尻 浩
・地域教育課長	山崎 淳	・統括指導主事	大川 千章
・生涯学習課長	加納 清幸	・放課後支援課長	生井沢 良範
・中央図書館長	鈴木 誠	・生涯スポーツ課長	倉地 儀雄

書 記

・教育企画係長 富澤 章文

開会宣言 教育長 塩澤 雄一 午前 10時00分 開会を宣する。

署名委員 教育長 塩澤 雄一 委員 塚本 亨 委員 望月 京子

以上の委員3名を指定する。

議事日程 別紙のとおり

○教育長 おはようございます。

それでは、委員が定足数に達しておりますので、ただいまより平成31年度教育委員会第1回臨時会を開催いたします。

本日の議事録の署名は、塚本委員と望月委員にお願いしたいと思います。

それでは、本日の議案に入ります。

本日は報告事項が2件でございます。

それでは、説明をお願いします。

1 「平成31年度葛飾区奨学資金奨学生採用候補者の決定について」をお願いします。

教育総務課長。

○教育総務課長 それでは、「平成31年度葛飾区奨学資金奨学生採用候補者の決定について」ご説明させていただきます。

資料をごらんいただきたいと思います。葛飾区奨学資金選考審査会におきまして、選考の結果、下記のとおり採用候補者を決定したため、報告するものでございます。記書き以下をごらんください。

まず1の対象者・募集人員でございます。(1)「高校等進学予定者」50人程度、(2)「高校等に在学中の者等」を若干名としたところでございます。

2の応募状況でございます。(1)高校等進学予定者につきましては11人、昨年度は18人で行ってまいりました。(2)高校等に在学中の者等についてはいらっしゃいませんでした。こちらは昨年度に引き続きということでございます。合計につきましては、応募11名ということでございます。

3の採用候補者の決定でございます。こちら記載のとおり採用候補者全員の11人となっております。こちら30年度18人全員というところと同じになっております。不採用はなしということでございます。

ちなみに括弧書きにしておりますその内訳でございますけれども、公立の進学予定の方が8人、私立のほうは3人となっております。

説明は以上でございます。よろしくお願いたします。

○教育長 それでは、ただいまの説明について何かご質問等ございますか。

塚本委員。

○塚本委員 只今のご説明ありがとうございました。やはり就学意欲を高めるというので非常にすばらしい制度だと思うのですが、今、時代の流れとして、いわゆる義務教育の無償化という問題が出ておりますので、その辺も視野に入れて、次年度については配慮していただければと思っております。

感想であります。よろしく申し上げます。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。

大里委員。

○大里委員 給付型であればなおありがたいと思いますが、必要な方が知らなくて申請が漏れてしまったということがないようにということだけはお願いしたいと思います。周知・告知をしていただけたらと思います。

それから、申請方法もできるだけわかりやすくしていただけたらと思います。

○教育長 教育総務課長。

○教育総務課長 ありがとうございます。委員ご指摘のとおりかと思えます。広く周知をし、簡単に使いやすい制度にしていきたいと考えてございます。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。

斉藤委員。

○斉藤委員 高校の無償化とかいろいろな時代の状況で変わっていく中で、これまで非常に効果があった制度だと思うのですけれども、確認の意味の質問なのですけれども、この奨学金の返済については、1年据え置いて15年以内に奨学生本人が返済するとなっているのですけれども、どういう趣旨でそうなっているのでしょうか。

○教育長 教育総務課長。

○教育総務課長 貸付の制度ということでございまして、応募資格でまず学習意欲があるというところがございます。それを受けてご本人の学習意欲、これに対して貸し付け、援助をしていく制度でございますので、返済についても保証人はつけていただくのですけれども、原則としてご本人にお願いする形をとっているところでございます。

○教育長 斉藤委員。

○斉藤委員 これは本人が返済できるようになって返済するということも含めているのではないかと思いますのですけれども、これを読んでちょっと気になったのは、例えば高校から大学に行きますよね。働いてないと、収入がない。そういう場合については1年返済を据え置いたとしても、その後も返済することが難しい状況にあると思うのですが、そういう場合は理由書をつければ返済について考慮する余地があるのでしょうか。その辺の取り扱いはどうなっているのでしょうか。

○教育長 教育総務課長。

○教育総務課長 収入がない場合等につきましては、こちらのほうで状況を確認した上で対応していく形になってまいります。

例えば生活保護家庭になった場合等につきましては、返済は猶予するという形をとっていたかと思えます。そういった形で個別に事情を確認させていただくという状況になろうかと思ひ

ます。

○教育長 齊藤委員。

○齊藤委員 要するに考えられるのが、本人の状況で、状況の申請があつて返済は後でいいよとなるのか。もしくはそのルールどおり払えないのだから、保証人がそのときかわつて払うのか。考えられることは幾つかあると思うのですが、それについて私がよく理解していなかったもので、その辺がどうなっているのかなとちょっと気になってしまいましたので、詳しく後で教えていただければありがたいです。

○教育長 望月委員。

○望月委員 高校に上がるための奨学金になりますけれども、この人が大学受験をしたいということで、さらに奨学金等を受けたいという場合には、どういう形になっているのでしょうか。区では、大学の場合の奨学金というものはやっていないということですか。

○教育長 教育総務課長。

○教育総務課長 こちらにつきましては、高校等ということになります。その先になりますと、区の制度では大学等に進む場合の融資あっせん制度というのがございまして、金融機関での貸付の信用保証料等を区のほうで補助していくという制度で対応しているところでございます。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、報告事項1は終わります。

引き続きまして、報告事項の2「『第4回キャプテン翼CUPかつしか2019』の実施結果について」をお願いします。

生涯スポーツ課長。

○生涯スポーツ課長 それでは、報告事項等2「『第4回キャプテン翼CUPかつしか2019』の実施結果について」ご報告いたします。

実施日時、会場につきましては記載のとおり平成31年1月12日土曜日、翌13日日曜日の2日間で奥戸総合スポーツセンター陸上競技場をメイン会場とし、また水元総合スポーツセンター多目的広場をサブ会場として初めて2会場で開催いたしました。教育委員の皆様を初め、多くの来賓の方々のご出席をいただきまして、ありがとうございました。3、天候につきましては、12日が曇り時々雨というあいにくのお天気でしたが、2日目の13日は快晴で絶好のサッカー日和となりました。

続きまして、参加人数でございますが、延べではございますけれども、2日間で8,470人でございます。昨年度と比較いたしますと3,550人ほど増加いたしました。主な要因といたしましては、会場が奥戸に戻りましたことにより、物産展の実施を復活したことによるものでございます。参加人数の内訳につきましては、記載のとおりでございます。

5、大会参加チームにつきましては、キャプテン翼ゆかりの地から北海道富良野市、秋田県

鹿角市、静岡県静岡市、大阪府大阪市、長崎県平戸市の5チームが。葛飾区から葛飾区選抜、南葛サッカースクール、BARCA Academy 葛飾の3チームが参加し、関東強豪チーム8チームと合わせ、全16チームでキャプテン翼CUPを目指して試合を繰り広げました。

試合結果につきましては、優勝がゆかりの地出場の清水トレセン、準優勝が同じゆかりの地出場のセレッソ大阪エリートクラス選抜、3位が三菱養和SC巣鴨ジュニアとなりました。葛飾区から参加した3チーム、ゆかりの地から参加した他の3チームの成績は記載のとおりでございます。なお、裏面に全参加チーム及び順位を掲載してございます。

最後になりますが、救護は10件ございましたが、救急搬送はございませんでした。報告は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○教育長 それではただいまの報告について、何か質問等ございますでしょうか。

齋藤委員。

○齋藤委員 このキャプテン翼CUPは本当にすばらしい事業だと思います。いろいろなところから来て、それで葛飾区の成績も前よりも上がってきているのかなという感じもしますし、いろいろな意味で効果がある事業だと感じています。

これを今後ともずっと続けていくことが非常にいいと思いますが、気になるのは予算のことと、それとスタッフがいろいろな方で有償か無償かわかりませんが、運営に当たっていただいているので、この辺の運営のあり方とかというのがどのようになっていくことが今後につながっていくのかなということ。非常にいいので、これを続けていくために費用対効果も含めて考えていく必要があるのかなと。

ぜひやっていただきたいわけですが、その辺について、現在運営上の予算とか人の配置とか、その辺はどのようにしてやっていこうと考えているかちょっと説明をお願いできればと思います。

○教育長 生涯スポーツ課長。

○生涯スポーツ課長 運営につきましては南葛SCのほうに業務委託をさせていただいているのと、それと生涯スポーツ課のほうで、スポーツボランティアを養成しておりますので、そういう方たちを活用させていただいたりですとか、あと、生涯スポーツ課の職員だけでは足りない部分につきましては、応援の職員をお願いしたりということでこれまでやってきております。

今後さらに大きな大会になるということを考えますと、人手のところでは足りないという状況が出てくると思いますので、そこらあたりにつきましては今後課題として取り上げていきたいと考えております。

また予算につきましても、たしか現在2,700万円ほどだったと思うのですが、これよりもふやさないような形で展開していければなと考えてございます。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。いいですか。

大里委員。

○大里委員 当日、1日目が大変寒くて、選手や見に来ている方、スタッフの方々もですが、体調が悪くなったり、けがをしたりしないかなと大変心配していたのですが、特に大きな救急搬送もなかったということで安心しました。

また、物産展にこれだけ多くの方がいらしてくれているということで、本当に区民の関心も高いのだなとも思います。今後ともぜひよろしくお願ひしたいと思います。

○教育長 そのほかいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは報告事項2についても終了します。

そのほか何か別件でご質問ご意見等ありましたらお願いします。よろしいですか。

大里委員。

○大里委員 インフルエンザですとか、風疹が今どうなっているのか、教えてください。

○教育長 インフルエンザの状況。

学務課長。

○学務課長 インフルエンザの状況なのですが、1月の3連休前までは学級閉鎖とかという連絡はなかったのですが、3連休が明けてから非常に多くの学級閉鎖、学年閉鎖という情報が入っていき、現時点では、小学校でいくと23校、中学校が6校、幼稚園が1園が学級閉鎖または学年閉鎖というような状況になっていますので、これについては毎日午前中に学校のほうから情報をいただいて、午後集約したものを区のホームページに掲載しているという状況でございます。

それと風疹については今のところ特段学校からの情報は入ってございません。以上です。

○大里委員 わかりました。

○教育長 ありがとうございます。よろしいですか。

そのほかいかがでしょうか。

それでは、これもちまして教育委員会を終了します。どうもありがとうございました。